



5月7日、相差町の神明神社で、海女をねぎらう「石神さん春祭り」が行われました。

境内に祭られる石神さんは、女性の願いを一つだけかなえてくれるといわれており、磯着姿の海女の代表10人をはじめ、招待された女性約60人が参列しました。

神職からおはらいを受け、大漁、商売繁盛、家内安全などを祈願した後、地元の男衆が魚介類を調理して女性に振る舞い、日ごろの労をねぎらいました。

石神さん春祭り



リサイクルパークを運営するNPOとばリサイクルネットワークは、市で取り組んでいる「みどりのカーテンプロジェクト」へ協力するため、ゴーヤの苗200本を市へ寄贈し、5月7日、リサイクルパークで贈呈式が行われました。

窓の外にゴーヤなどのつる性植物を植えることで、夏は暑い日差しが部屋に入るのを遮り、室内の温度上昇を抑え、また冷房機の使用量を抑えることにより、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化防止に貢献します。

寄贈された苗は市内の保育所・小学校などに配布され夏ごろの収穫に向けて栽培されます。

ストップ！地球温暖化



5月1日～4日、鳥羽駅周辺でNPO法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンターが実施する鳥羽駅ボランティアガイド（駅ボラ）が行われました。

駅ボラは、車いすやベビーカーの貸し出し、からだの不自由な人への支援、観光案内などを行う活動をしています。

4日間でのべ34人のガイドのみなさんが、積極的な声かけや丁寧な対応で観光客のかたに喜ばれていました。

観光客を手厚くお出迎え



鳥羽二丁目の相橋の城山公園側に、ポケットパークが完成しました。

かつて相橋の城山公園側には、「相橋門」という城門があり、完成したポケットパークを、その城門にちなんで「鳥羽城相橋門公園」と名付けました。

5月8日には、錦町町内会主催の完成祝賀会が行われ、完成したポケットパークを見学しながら、近隣町内会のみなさんが親睦を深めました。

城山周辺のお散歩がてら、ぜひお立ち寄りください。

「鳥羽城相橋門公園」完成